

教科横断型授業 「コミュニケーション英語Ⅱ」×「物理」

学習指導案

主題（教材）		Front Runner 2 （数研出版）			
目 標	1 トランポリンの発明とその歴史について考える。 2 トランポリンの開発段階における「揚力」のコントロールについて考える。				
指 導 展 開 程 序 備 考	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等	
	導 入	単語テスト	10	単語だけでなく、例文も正確にインプットされているかを確認する。	○VALUE1700 4500語レベル（数研出版）
	展 開	1 内容把握	15	○イギリスでのトランポリン事情を学習させる。 ○初期のトランポリンのイメージが国によって異なることを理解させる。 ○現在のトランポリンに至る歴史を学習させる。 ○トランポリンの競技用以外の利用方法を理解する。	
		2 内容把握問題	5	○右ページの練習問題の確認を行う。	
		3 第3段落に出てくる“lift”（浮力）とはどういうものか考える。	10	○グループ討論を通して、物理学の点から、考える。 1 飛行機 2 トランポリン	○タブレット ○ワークシート ○モニター
		4 3を踏まえて、どういう点を改良したのか考える。	5	○考えたことを応用できるか。	
	整 理	○ まとめと次時の指示	5	○どういうところに留意して予習をするかを指示する。	
備 考					